

進路だより



平成27年9月発行
岐阜本巣特別支援学校
進路支援部 第6号

猛暑が続いた夏も一段落し、秋風が肌に心地よい季節となりました。夏休みの余韻に浸っていた児童生徒も気持ちを切り替え、いつもの学校生活のリズムへと戻ってきています。

さて、今回の進路だよりでは、小学部の秋の遠足に向けての様子や岐阜地域障がい者就職合同面接会の様子、進路情報を記載します。

小学部は、秋の遠足に向けて取り組んでいます！

小学部の1年生から5年生の児童は、秋の遠足でファミリーパークに出かけます。それに向けて、小学部では生活単元学習の授業になると乗り物遊びや公園まで歩いて行く学習を行っている学級で賑わっています。

元気よく「お願いします！」と係員役の先生にチケットを渡した後、乗り物に乗り、友達や先生達と一緒に楽しんでいます。乗り物に乗った後には「楽しかった！」と言いながら笑顔で戻ってくる子供達の姿、「また乗りたい！」と話をしてくれる子供達の姿がありました。当日も乗り物の順番を待ったり、友達と一緒に手をつないで歩いたりすることを約束として、安全には気を付けて行ってきたいと思います。



夏期職場開拓

前月号でもお知らせしましたが、この夏、全職員で職場開拓を行いました。開拓地域も広域に分かれておりますが、ありがたいことに27社から就業体験の受入れにご協力いただけるお返事をいただくことができ、さっそくこの10月に高等部で実施する就業体験先としてお願いした企業もあります。

全職員による職場開拓は、開校以来毎年実施しており、地域の企業へ働きかけをさせていただいておりますが、開校時よりも協力していただける企業が増えてきている手ごたえを感じています。企業の皆様、ご協力ありがとうございます。

障がい者就職合同面接会(岐阜・西濃、中濃地域)

岐阜労働局・ハローワーク・岐阜県では、就職先を探している障がい者の雇用支援として毎年、年に2回障がい者を対象とした就職の合同面接会を開催しています。

今年は、9月24日(木)に岐阜産業会館において、岐阜・西濃地域、9月30日(水)に中濃地域の合同面接会が関市のわかきプラザで行われ、高等部3年生の就職希望者が面接を受けました。体育大会後でシルバーウィーク明けという時期で、練習時間も限られていましたが、教頭先生をはじめいろいろな先生に模擬練習をさせていただいて臨みました。

当日は全員が緊張しながらも真剣に面接を受け、一生懸命に質問に答えることができました。だめだったという生徒や手ごたえがあったという生徒とそれぞれでしたが、良い結果の場合は、二次面接、三次面接や実習等になり、採用という流れになっていきます。

一人でも多くの生徒が自分の希望する進路実現ができることを祈るばかりです。



お知らせ

◇「平成27年度版 岐阜県障がい者福祉の手引き」発行

岐阜県健康福祉部から上記の手引きが発行されました。必要な方は、居住地の福祉課等でいただくことができますのでぜひご活用ください。今後実施します保護者向けの説明会においても必要な方にはお渡しします。

◇掲示の案内

小学部・中学部生徒玄関の掲示板に、いろいろな事業所の案内や求人票等を掲示しております。

また、進学関係や岐阜・西濃地域の求人票については、北館西側渡り廊下に掲示しておりますので、参考にしてください。

最近の進路状況について

- ・どの地域におきましても、「生活介護」事業所の定員の空気が少なく、厳しい状況になってきています。お子様の状態等をもとに、いろいろな事業所の見学や事業所の催し等へ参加するなどされ、早めに方向性を絞っていかれるとよいと思います。
- ・企業側から、働くための基礎的なことができていることはもちろんですが、希望職種にもよりますが、事務職希望でなくても簡単なパソコン入力ができるとういと耳にすることが増えました。参考までにお知らせします。